

報道関係者各位

同時資料提供

大阪府政記者会  
大阪市政記者クラブ



OSAKA 21st CENTURY ASSOCIATION

平成 19 年 12 月 26 日

財団法人大阪21世紀協会

大阪市中央区天満橋京町1番1号  
大阪キャッスルホテル 4階

WEB <http://www.osaka21.or.jp/>  
<http://www.osaka-brand.jp/>

担当:加藤・藤坂

TEL 06-6942-2003 FAX 06-6942-5945

大阪ブランドセンター広報担当 高橋・北元・加藤

TEL 06-6942-2006 FAX 06-6942-5945

## 「水都大阪再発見クルーズ」(第2回)を開催します

—大阪の建築今昔を堪能できる乗船者を募集—

財団法人大阪21世紀協会は、平成20年1月27日(日)に、大阪市内の橋・水路・川縁など、大阪の発展に重要な役割を果たしてきた水運に関わる歴史を辿る「水都大阪再発見クルーズ」を開催し、その乗船者(60名)を募集します。第2回目となる今回は時代ごとの建築物や橋について研究者の解説とともに船で巡ります。

「水都大阪再発見クルーズ」は水都としてのおおさかの魅力を大阪ブランドのコンテンツとして発信するためのパイロット事業です。

### 水都大阪再発見クルーズ(第2回)概要

タイトル: 第2回「川から巡る大阪の建築今昔」

内容: 現代の建築物はその街の景観を大きく変えることが多く、中之島に林立する高層ビルも川から見る風景を一新しています。とは言え、大阪市内に数ある近代の建築物のうち、川から望める建物もまだまだたくさんあります。また、橋に目を移すと、その生立ちは近代から現代のものまで様々あります。今回はそれらの中から、時代ごとの建築物や橋を選び、研究者の解説とともに船で巡ります。場所によっては近くの棧橋から上陸して見学することになります。

予定コース: 淀屋橋港\_\_ (土佐堀川) \_\_ (木津川) \_\_ (堂島川) \_\_  
\_\_ (大川) \_\_ 桜之宮棧橋 \_\_ (大川) \_\_ 淀屋橋港

出航時刻: 14時00分 (所要時間)約2時間30分

講師:

解説: 大阪人間科学大学 環境・建築デザイン学科 植松 清志 教授

コーディネーター: 夙川学院短期大学 高島 幸次 教授

### 参加者募集内容

募集人数: 60名

参加費: 1,500円

申し込み: 往復はがきに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥乗船人数(1名又は2名)⑦返信用表面に申込者の住所・氏名を記入のうえ下記まで  
〒540-0032

大阪市中央区天満橋京町1-1 大阪キャッスルホテル 4F

(財)大阪21世紀協会 水都大阪再発見クルーズ係

締め切り: 平成20年1月11日(金)消印有効

## 第2回「川から巡る大阪の建築今昔」

### 【予定コース】

淀屋橋港\_(土佐堀川)\_(木津川)\_(堂島川)\_(大川)\_桜之宮棧橋\_(大川)\_淀屋橋港

※ 木津川では大阪ドーム前で反転し、堂島川へ航行

※ 桜之宮棧橋では、下船、大阪市公館を見学予定

### 【出航時刻】

14時00分 (所要時間) 約2時間30分

### 【講師】

解説：大阪人間科学大学 環境・建築デザイン学科教授 植松清志

コーディネーター：夙川学院短期大学教授 高島幸次

### 【解説資料】

運航コース、解説場所、建物に関する解説等を記載した資料を作成し、参加者に配布する



木津川のドーム前棧橋(大正橋東詰から)



道頓堀川水門



桜ノ宮棧橋と大阪市公館(大川)

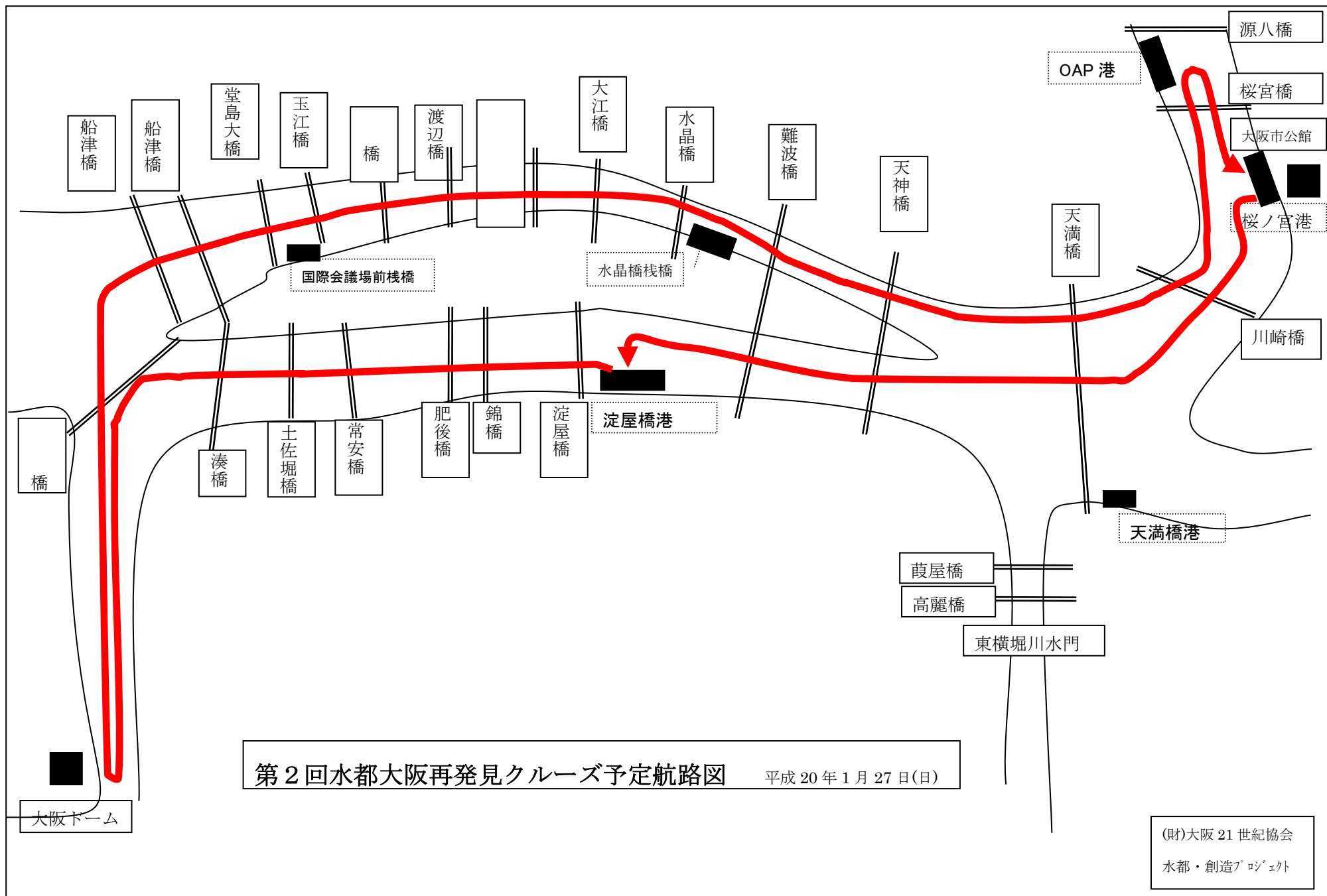


大阪市公館

《参考:水都大阪再発見クルーズ(第1回)について》

「天下の台所一蔵屋敷と橋一」というタイトルで平成19年11月18日(日)に実施し、解説:大阪市立大学生活科学部 谷直樹 教授、コーディネーター:夙川学院短期大学 高島幸次 教授で、淀屋橋港\_(土佐堀川)\_国際会議場前\_(堂島川)\_(大川)\_淀屋橋港 のコースを船で巡りました。

第1回は約400名の応募がありました。



第2回水都大阪再発見クルーズ予定航路図 平成 20 年 1 月 27 日(日)

(財)大阪 21 世紀協会  
水都・創造プロジェクト